



認定日本語教育機関 **留学**

Nationally Accredited Japanese language educational institutions for Study in Japan

大阪YMCA学院

募集要項

大阪YMCAは、国籍や民族、宗教、思想の違いを超え、「すべての人がひとつとなる」という聖書の言葉の実現を希求し、1882年に創立されました。大阪YMCAの日本語教育は、さまざまな文化背景を持つ人々が日本語を学びながら、互いに理解し合い共に成長することを願って1969年に設立され、以来50年以上にわたって国際社会で活躍する高い語学力、優れた人格を備えた多くの人材を育成してまいりました。

一人ひとりの学生が生き甲斐を見だし、「共にいきいきと生きる」社会の実現に貢献する人材へと成長することを願い、時に厳しく、そして優しく、惜しみなくとも学ぶあなたを支援していきます。

■ 進学日本語学科

詳細はP. 3 をご覧ください

高度なコミュニケーション力を養い、一人ひとりの進路に合わせた丁寧な進路指導・進学対策を行います

日本の大学、大学院、専門学校への進学を目指す方のためのコースです。無理なく学習を進め、高度な日本語力と「小論文」「プレゼンテーション」など進学後に必要となるアカデミック・スキルを養います。また、日本語能力試験（JLPT）や日本留学試験（EJU）の対策に力を入れます。そして、すべての分野で必要となる「英語」、美術系の分野で必要となる「基礎デッサン」なども選択科目として学べます。さらに、毎週1回のホームルーム、面談を通して各自が希望する進路先に合わせたきめ細かな進路相談、進路指導を行います。

文部科学省認定 準備教育課程

- 準備教育課程が必要な初中等教育10年もしくは11年修了者も入学可能

日本の大学に進学するためには、外国の学校教育において12年以上の課程を修了していることがその要件となります。しかし、一部の国や地域では、高校修了までの期間が12年に満たない場合があり、そのままでは日本で大学に出願する資格がありません。そのような場合でも文部科学省が指定した「大学に入学するための準備教育を行う課程」を修了し、18歳に達した人には大学出願資格が与えられます。本校の進学日本語コースでは、この「準備教育課程」が取得できます。必要な場合はご相談ください。

■ キャリア形成実用日本語学科

詳細はP. 5 をご覧ください

キャリアアップを目指した就職準備と語学力の向上、そして異文化に対する理解を深めながら、ビジネスコミュニケーション力を高めます

キャリアアップを目指して就職活動をする際や、ビジネスシーンで必要となる語学力を向上させるためのコースです。また、グローバルに活躍するために異文化を理解し、ビジネスコミュニケーション力を高めます。初級～中級では、日本語基礎学習のほか、言語活動別に「聞く・話す」、「読む・書く」それぞれの日本語力を集中的・効果的に向上させます。上級では授業の半分が選択科目となり、「アカデミック」「ビジネス」「カルチャー」の分野から5科目を選択して学習することができます。また、中級以上の就職希望者はキャリア・コンサルタントより履歴書、エントリーシートの書き方から面接の受け方、就職活動の進め方等について専門的な指導を受けることができます。



1. 出願から入学までの流れ(留学ビザの人)

① YMCA へ出願

(1) 日本国内での出願

出願や面接にあたっては、必ず事前にご予約ください。ご予約がない場合、受付できない場合があります。
出願必要書類(※別冊『出願のてびき』参照)をもちまわって、連絡人の方が本校窓口へ直接ご提出ください。

(2) 海外からの出願

本校海外提携機関を通して出願される際の手続方法については、当校ホームページ記載の提携機関にてご確認ください。

<https://osakaymca.ac.jp/nihongo/enrollment/overseas-office.html>

1. 出願資格 以下(ア)および(イ)または(ウ)の条件に該当する方

(ア) 高等学校または後期中等教育を修了した方。または、それと同等以上の学力があると認定された方。

進学日本語学科：高校卒業までの教育年数が学校制度上12年未満の国の出身の方も出願資格があります。

その場合、本国で大学出願資格があることが必要です。

(イ) 進学日本語学科入学時の日本語力

1年 (B1~B2) コース：JLPT N3相当以上など「日本語教育の参照枠」A2に相当する日本語力が証明できる方、
または出願時までに学校や語学教育機関等で 350時間以上の日本語学習歴のある方。

1.5年 (A1~B2)・2年 (A1~B2) コース：JLPT N5など「日本語教育の参照枠」A1に相当する日本語力が
証明できる方、または出願時までに学校や語学教育機関等で 150 時間以上の日本語学習歴のある方。

(ウ) キャリア形成実用日本語学科入学時の日本語力

就職準備1.5年コース (J1:A1.2~J6:B2.1)・2年コース (J1:A1.2~J8:B2.2)：JLPT N5など「日本語教育の参照枠」A1
に相当する日本語力が証明できる方、または出願時までに学校や語学教育機関等で 150 時間以上の日本語学習歴
のある方。

就職準備1年コースA (J6:B1.2~J9:C1.1)：JLPT N2相当以上など「日本語教育の参照枠」B1に相当する
日本語力が証明できる方、または出願時までに学校や語学教育機関等で 600時間以上の日本語学習歴のある方。

就職準備1年コースB (J3:A2.2~J6:B2.1)：JLPT N4相当以上など「日本語教育の参照枠」A2に相当する
日本語力が証明できる方、または出願時までに学校や語学教育機関等で 300時間以上の日本語学習歴のある方。

語学専修1年コース (J1:A1.2~J4:B1.2)：JLPT N5など「日本語教育の参照枠」A1に相当する

日本語力が証明できる方、または出願時までに学校や語学教育機関等で 150 時間以上の日本語学習歴のある方。

2. 出願受付期間

| | 進学日本語学科 | | キャリア形成実用日本語学科 | |
|-------|--|------------|--|------------|
| | バングラデシュ・ベトナム・ モンゴル・ネパール・ミャンマー・ スリランカ・フィリピン・インド | 左記以外の国籍の方 | バングラデシュ・ベトナム・ モンゴル・ネパール・ミャンマー・ スリランカ・フィリピン・インド | 左記以外の国籍の方 |
| 4月入学 | 8月下旬～11月初旬 | 8月下旬～11月中旬 | 8月下旬～11月初旬 | 8月下旬～11月中旬 |
| 7月入学 | | | 12月中旬～3月初旬 | 12月中旬～3月中旬 |
| 10月入学 | 2月下旬～5月初旬 | 2月下旬～5月中旬 | 2月下旬～5月初旬 | 2月下旬～5月中旬 |
| 1月入学 | | | 6月上旬～9月初旬 | 6月上旬～9月中旬 |

* 留学ビザ以外にすでにビザをお持ちの場合は、開講前月末日まで受付可能です。

* ただし上記期日以前に定員に達した場合は、その時点で締め切らせていただきます。



3. 出願書類

別冊『出願のてびき』にてご確認ください。

！ 学科の選択について

本校では、学習者の目的に応じて二つの学科を設置しています。

出願後の学科変更はできませんので、各学科の目的や特色を十分にご理解、ご了承の上ご出願ください。

校内審査・選考

- ・書類審査、その他の審査により選考いたします。
- ・学校審査終了後、文書で結果を通知いたします。

| 入学時期 | 4月入学 | 7月入学 | 10月入学 | 1月入学 |
|----------------------------|------------|----------|----------|-----------|
| 校内審査 合否通知 入管申請 時期 | 11月 下旬 | 3月 中旬 | 5月 下旬 | 10月 初旬 |
| 入管審査 結果発表 | 翌年2月 下旬 | 5月 下旬 | 8月 下旬 | 11月 中旬 |

出入国在留管理局へ申請

- ・提出された出願書類を添えて本校より大阪出入国在留管理局に「在留資格認定証明書交付申請」を行います。
- ・大阪出入国在留管理局での審査に約3ヶ月必要です。

出入国在留管理局審査結果発表、在留資格認定証明書交付

- ・大阪出入国在留管理局の審査に合格すると「在留資格認定証明書」が本校宛に交付されます。
- ・合格者へは、本校から、または本校海外提携機関を通して学費請求書を送ります。
- ・学費納入の確認後、「在留資格認定証明書」を送付します。

② ビザの取得

- ・出願者本人が自国の日本大使館・領事館等の在外日本公館でビザを申請します。
- ・ビザ申請から発給までの日数は各公館により異なります。詳細は各公館にてご確認ください。
- ・「在留資格認定証明書」の有効期間は交付されてから3ヶ月です。
- ・学校が紹介する宿舎への入居を希望される場合、来日前にお申し込みいただけます。

③ 来日、入学式・オリエンテーション

④ 授業開始



II. 進学日本語学科

| | | | | | |
|--------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|---------|---------|-------|
| 入学時期 | 学科定員 | 授業時間 | | | |
| 4月(1年コース、2年コース) 10月(1年半コース) | 160名 | 月曜日～金曜日 9:00～14:40 <u>1日 5時限</u> | | | |
| 対 象 | 日本の大学・専門学校・大学院に進学希望の方 | | | | |
| コース期間とレベル | 1年コース、1年半コース、2年コース 初級、中級、上級、最上級 | | | | |
| | 1年目 | 2年目 | | | |
| 4月入学 | 2年コース | 初級1・2 | 初中級・中級1 | 中級2・中上級 | 上級1・2 |
| | | 中級 | 中上級 | 上級 | 最上級 |
| 10月入学 | 1年コース | 中級 | 中上級 | | |
| | 1年半コース | 初級 | 初中級 | 中級 | |
| | 中級 | 中上級 | 上級 | | |

★上記からいずれかの学習期間を出願時にご選択ください。
入学時に初級の場合、専門学校・大学・大学院に進学できるレベルに到達するには、1年半～2年の期間が必要です。

● 授業・学習内容 (年間 875 時間)

- 日本語基礎 (初級1～上級2 : 週14時間)
 - ★ 日本語を使う時の基礎となる文字・語彙・文法を中心に定着を図り、言語活動 (読む・書く・聞く・話す) につながる基礎力を高めます。
- 言語活動別科目 (初級1～初中級 : 週8時間)
 - ★ 生活・学校・進学準備の場面で必要な言葉を使った活動 (「聞く」「読む」「話す (発表・やりとり)」「書く)」を行い、コミュニケーション力を高めます。
- 文字・語彙・発音 (初級1～初中級 : 週2時間)
 - ★ 日本語を使う時の基礎となる文字・語彙の力を強化します。漢字圏・非漢字圏の学習者では学習方法や進度が違いますので、このレベルでは別のクラスに分かれて学びます。ただし、どちらのクラスもゴールは同じです。
- アカデミックジャパニーズ (上級2 : 週4時間)
 - ★ 進学後専門分野を学ぶ際の基礎的な力となる「講義を聞く」「専門分野の文を読む」「ディスカッション・プレゼンテーションを行う」「小論文・レポートを書く」ための方法を学び、段階的に練習を重ねます。



5. プロジェクトワーク（上級2：週6時間）

- ★ 卒業に向けて仲間との協働学習により在籍中の学習成果を発表するための準備をします。
「演劇」「群読」「動画作成」など、様々な形で表現力を磨きます。

6. 選択科目（中級1～上級1：週10時間）

- ★ 専門学校・大学・大学院といったそれぞれの進路に合わせて、科目を選択し、進学に必要な試験対策を行います。「日本語能力試験（JLPT）」「日本留学試験（EJU）」「研究計画」「基礎デッサン」など豊富な科目があります。

☆ 準備教育課程を履修する必要がある方は、「日本事情」「外国語（英語）」「数学Ⅰ」「理系：物理、化学／文系：地理、公民」をそれぞれ年間40単位時間取る必要があります。選択科目（34単位時間）と長期休暇中の「集中講義」（6単位時間）を合わせて半年間での履修が可能です。

《中級1の時間割例》

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|-------------|----------------|-----------------|-----------------|-------------|-----------------|
| 1 | 9:00-9:50 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 |
| 2 | 10:00-10:50 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 |
| 3 | 11:00-11:50 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | 日本語基礎 | ホームルーム |
| | 11:50-12:50 | 昼休み | | | | |
| 4 | 12:50-13:40 | 選択科目： EJU対策 | 選択科目： 基礎デッサン | 選択科目： JLPT対策 | 選択科目： 英語 | 選択科目： JLPT対策 |
| 5 | 13:50-14:40 | 選択科目： EJU対策 | 選択科目： 基礎デッサン | 選択科目： JLPT対策 | 選択科目： 英語 | 選択科目： JLPT対策 |

ホームルーム

安心安全な環境で毎日の生活を充実させ、思い通りの進路に進むために、「生活管理」「学習管理」「進路選択」「異文化理解」に関する基本的な知識と情報を伝え、生活状況や学習成果を振り返る機会を持ちます。

進路指導

経験豊富な教師陣が個別相談を行ない、一人ひとりの進路に合わせて進学先が決定するまで丁寧なサポートをします。

この学科の学生に適用される各種支援制度

- 各種奨学金制度
6ヶ月以上在籍し、学習状況が良好な学生は、大阪 YMCA 国際奨学金、日本学生支援機構(JASSO)の奨学金に申請することができます。
- 通学定期に学割が適用されます
本校で1年以上在学予定の学生は、交通機関の学生通学定期の割引（学割）が適用されます。



III. キャリア形成実用日本語学科

入学時期

年 4 回
4 月、7 月、10 月、1 月
(全て1年・1.5年・2年コース)

学科定員

340 名

授業時間

午前クラス 月曜日～金曜日
9:00 ～ 12:50 1日 4 時限
午後クラス 月曜日～金曜日
13:30 ～ 17:20 1日 4 時限

対 象

日本語を使った仕事に就きたい方、ビジネスの場面で使う日本語を学びたい方、日本語力をより高めたい方。

就職準備コースは最終学歴が大卒以上の方。

コース期間とレベル

コース期間は1年（就職準備A:J6～J9、就職準備B:J3～J6、語学専修:J1～J4）・就職準備1.5年（J1～J6）・就職準備2年（J1～J8）から選べます。なお在留資格「留学」以外の方は1年未満の短期入学も可能です。

※ 午前と午後のクラス振替はしていません。どちらかのクラスのみで受講となります。

※ 希望の授業時間帯を申込時にお伝えください。但し、申し込み順とクラス分けテストの結果で学校が時間帯を決定しますので、希望の授業時間帯にならないことがあります。ご了承ください。

● 授業・学習内容（年間 760時間） ... 1 学期（3カ月）190時間 × 4 学期

<< 開講レベルと時間割 >>

| | 1 時間目 | 2 時間目 | 3 時間目 | 4 時間目 |
|----------------|---------------|-------|---|---|
| J9(C1.1) | 日本語基礎（10時間/週） | | 選択科目（10時間/週） ・アカデミック系 ・ビジネス系 ・カルチャー系 | 言語活動別科目 （5時間/週） 「読む・書く」 「話す・聞く」 「文字・語彙」 |
| J8(B2.2) | | | | |
| J7(B2.1～B2.2) | | | | |
| J6(B1.2～B2.1) | 日本語基礎（15時間/週） | | | |
| J5(B1～B2) | | | | |
| J4(B1.1～B1.2) | | | | |
| J3(A2.2～B1.1) | | | | |
| J2 (A2.2) | | | | |
| J1 (A1.2～A2.1) | | | | |
| IJ (A1.1) ※ | | | | |

※IJレベルは必要に応じて開講する場合があります。

1. 日本語基礎

各レベルに合わせた教科書を使い、日本語を使う時の基礎となる文字・語彙・文法を中心に定着を図り、言語活動（読む・書く・聞く・話す）につながる基礎力を高めます。



2. 言語活動別科目

生活・学校・仕事の場面で必要な言葉を使った活動（「聞く」「読む」「話す（やりとり）」「話す（発表）」「書く」）を行い、コミュニケーション力を高めます。

3. 選択科目（アカデミック系・ビジネス系・カルチャー系）

アカデミック系科目では、高度な日本語を使った知的な活動場面で必要な運用能力を養います。日本語能力試験対策も含まれます。「ビジネス系」科目ではビジネス場面で必要なコミュニケーション力を養います。そして、「カルチャー系」科目では、日本の伝統文化やポップカルチャーを楽しみながら文化に対する理解を深め、日本語の豊かさに触れる活動を行ないます。

| A. アカデミック系科目 | B. ビジネス系科目 | C. カルチャー系科目 |
|---------------|-------------------|----------------|
| 「論理的思考トレーニング」 | 「ビジネスマナー」 | 「漫画・アニメで学ぶ日本語」 |
| 「日本語能力試験対策」 | 「ビジネス文書」 | 「関西弁講座」 |
| 「文章を読む」 | 「ビジネス知識」 | 「小説を読む」など |
| 「文書を書く」 | 「就職活動はじめの一步」 | |
| 「ディベート」など | 「ビジネスコミュニケーション」など | |

開講される選択科目は、毎学期異なります。

この学科の学生に適用される各種支援制度

● 各種奨学金制度

6ヶ月以上在籍し、学習状況が良好な学生は、大阪 YMCA 国際奨学金、日本学生支援機構 (JASSO) の奨学金を申請することができます。



交通機関の規定により、キャリア形成実用日本語学科の学生は通学定期を購入することができません。キャリア形成実用日本語学科の学生は学校から近い宿舎に入られることをお勧めします。



IV. 学費について

1. 納入金額(日本円)

内 訳

| 学習学科 | 期間 | 合計 | 選考料 | 入学金 | 授業料 | 24時間共済 学生・生徒 | プリント代 |
|--|----------|-----------|--------|---------|-----------|-----------------|--------|
| 進学日本語学科 年間授業時間数 : 875 時間 | 2 年 | 1,710,000 | 20,000 | 100,000 | 1,560,000 | 14,000 | 16,000 |
| | 1 年 6 ヶ月 | 1,312,600 | | | 1,170,000 | 10,600 | 12,000 |
| | 1 年 | 915,000 | | | 780,000 | 7,000 | 8,000 |
| キャリア形成実用 日本語学科 年間授業時間数 : 760 時間 | 2 年 | 1,630,000 | | | 1,480,000 | 14,000 | 16,000 |
| | 1 年 6 ヶ月 | 1,252,600 | | | 1,110,000 | 10,600 | 12,000 |
| | 1 年 | 875,000 | | | 740,000 | 7,000 | 8,000 |

備考 ① 準備教育課程が必要な方は、夏季・秋季休暇中の「集中講義」を受ける必要があります。

その場合、別途授業料60,000円が必要です。

② 教科書代はクラス決定後、実費を集めさせていただきます。(各学期約5,000円)

③ 学生・生徒 24 時間共済の詳細は、P.8「サポート」の項をご参照ください。

2. 納入方法について

本校では学費納入に関して Flywire を利用しています。

Flywire のサイトから現地通貨もしくはクレジットカードでお支払いいただけます。

※ご注意：

- ・入力方法は Flywire のサイトでご確認ください。サイトのアドレスは学費請求書内に記載されます。
- ・海外提携機関を通しての出願は、費用納入を含め出願方法が異なります。各機関でご確認ください。



3. 学費等の返金について

選考料は、YMCA が入学許可を行うかどうかの審査手数料です。(入国管理局への申請料ではありません。)

したがって、YMCA の可否判断に関わらず、一切ご返金できません。

【返金規定】

① 入学式以前

- ・ 正当な手続きをした上でビザが取得できなかった場合は、入学金・授業料・教材費等、納入された学費全額をお返しいたします。
- ・ 自己都合で入学を辞退する場合は、年間スケジュールに定める各学期の入学式の前日までに書面での入学辞退の連絡があった場合にのみ、納入済の学費・諸経費(入学金を除く)を返還いたします。

② 入学式以後

- ・ コース期間終了までに日本の大学等に進学が決定し、進学先の学期が本校の学期と重なる場合のみ、その残り期間の授業料を返金いたします。
- ・ 自己都合により退学するときは、事務手数料を差し引き、以下の計算式に基づいて未受講期間の授業料を返金いたします。

① 進学日本語学科 $\{(半期学費総額 - 事務手数料200,000) \div 半期の授業週数\} \times 未受講週数 = 返金額$

② 実用日本語学科 $\{(3カ月学費総額 - 事務手数料100,000) \div 3カ月の授業週数\} \times 未受講週数 = 返金額$

返金により発生する銀行手数料は全額差し引かせていただきます。



V. その他の特色・特典

交流・ボランティア

★ ボランティア・チューター制度

日本人ボランティアによるチューター活動で週に一度、会話練習を通して交流します。日本人や日本文化、自分の国のことなどを自由に話し合うことができ、会話力の向上と温かい交流を図ります。

★ 豊富な交流の機会

YMCA のボランティアや地域の小学～高校生、その他多くの人々との親しい交流によって、日本人との交流チャンネルがどんどん増え、自分の活動領域を大きく広げることができます。

サポート

★ 学生・生徒 24 時間共済

大阪 YMCA の学校では、学生全員が加入します。この制度は、日常生活や学校生活で事故によって被る損害に備えることはもちろん、家庭環境等の変化によって学生生活継続に不都合が生ずる場合にも備えたものです。

※偶然に起こった事故によって発生した怪我の治療費用や、学生が日常生活で起こした賠償責任事故の補償、また学生やその経費支弁者がケガや疾病によって亡くなられた場合に適応されます。すべて24時間対応、国内外を問いません。

※通常の病気や怪我による治療費は自分で支払うこととなりますので、1年以上日本に滞在する学生は国民健康保険に加入します。また、短期滞在ビザで入国・入学する学生は、必ず海外旅行者用の保険に加入してから来日してください。

★ 特待生制度

本校に入学する時点において以下試験に合格している方は、入学金が免除されます。

- ① 日本語能力試験 JLPT N2 以上
- ② 日本留学試験 (EJU) 日本語科目の「記述」を含まず 220 点以上 ※進学日本語学科の学生のみ対象
- ③ J.TEST 実用日本語検定 A-C テスト 600 点以上
- ④ 日本語 NAT-TEST 2 級以上

※特待生制度をご希望の方は、出願時にお申し出ください。

特待生申請・誓約書と上記試験いずれかの合格証、または合格を立証する公的な資料の提出が必要です。

大学・専門学校情報

本校では、留学生の入試について、次の学校と指定校推薦の協定を結んでいます。

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| ・関西学院大学 | ・大阪観光大学 | ・関西国際大学 |
| ・流通経済大学 | ・桃山学院大学 | ・京都外国語大学 |
| ・大阪学院大学 | ・大阪女学院大学 | ・星城大学 |
| ・神戸学院大学 | ・大手門学院大学 | ・大阪経済法科大学 |

また、次の専門学校とは受験料免除などの特典を含む指定校推薦の協定を結んでいます。

- ・大阪総合デザイン専門学校
- ・修成建設専門学校
- ・大阪観光ビジネス専門学校
- ・駿台観光 & ビジネス専門学校
- ・大阪 YMCA 国際専門学校 [国際ホテル学科・国際ビジネス学科]

※年によって変わる場合があります。



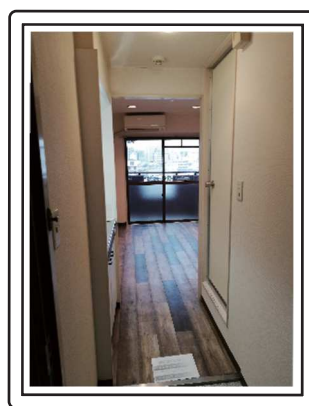
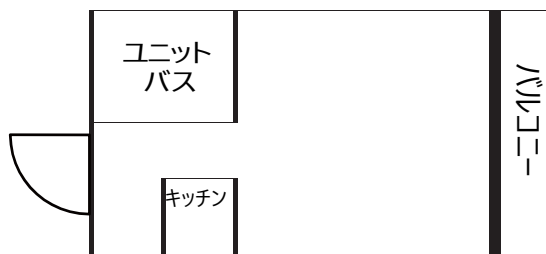
VI. 学生宿舍案内

R- 桃谷

R-Momodani

学校から近く、インターネット・家具も完備です。

| | | |
|---------|---|--|
| 所在地 | 大阪市生野区勝山北 3-8-23 | |
| 通学時間 | 約15分(片道) | |
| 部屋と個室設備 | 16㎡、ユニットバス、ミニキッチン、エアコン、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機、掃除機、カーテンなど | |
| 共同施設設備 | エレベーター、オートロック、駐輪場 | |
| 費用 | 保証金 | 家賃 1 か月分 (退去時返金) |
| | 家賃 | 43,000 ~ 47,000 円 (管理費・水道代・火災保険料・家賃保証含む) |
| | その他 | 電気代：実費、ガス代：実費 |

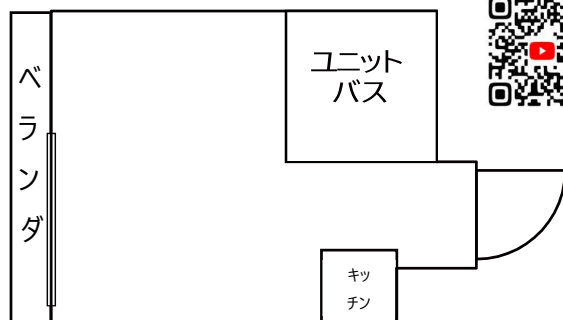


シャトー今里

Chateau-IMAZOTO

バルコニーがあり、インターネットも完備しているので快適です。

| 所在地 | ① シャトー第一 今里 | ② シャトー第二 今里 |
|---------|--------------------------------------|--|
| 所在地 | 大阪市生野区新今里 3-2-16 | 大阪市生野区新今里 3-2-7 |
| 通学時間 | 約 25分(片道) | |
| 部屋と個室設備 | 12 ~ 14 ㎡、ユニットバス、ミニキッチン、エアコン、冷蔵庫、洗濯機 | |
| 共同施設設備 | エレベーター なし | エレベーター あり |
| 費用 | 保証金 | なし |
| | 家賃 | ¥ 29,000 ~ 40,000(管理費、水道代、インターネット料金含む) |
| | その他 | 電気代：実費 ガス代：実費 火災保険：500 円 / 月 |

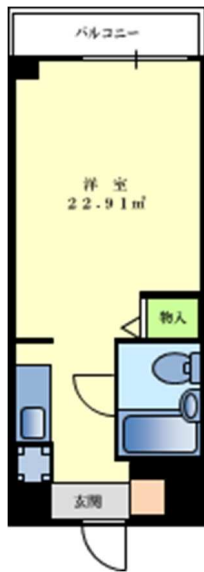


Chateau-BISYOUEN

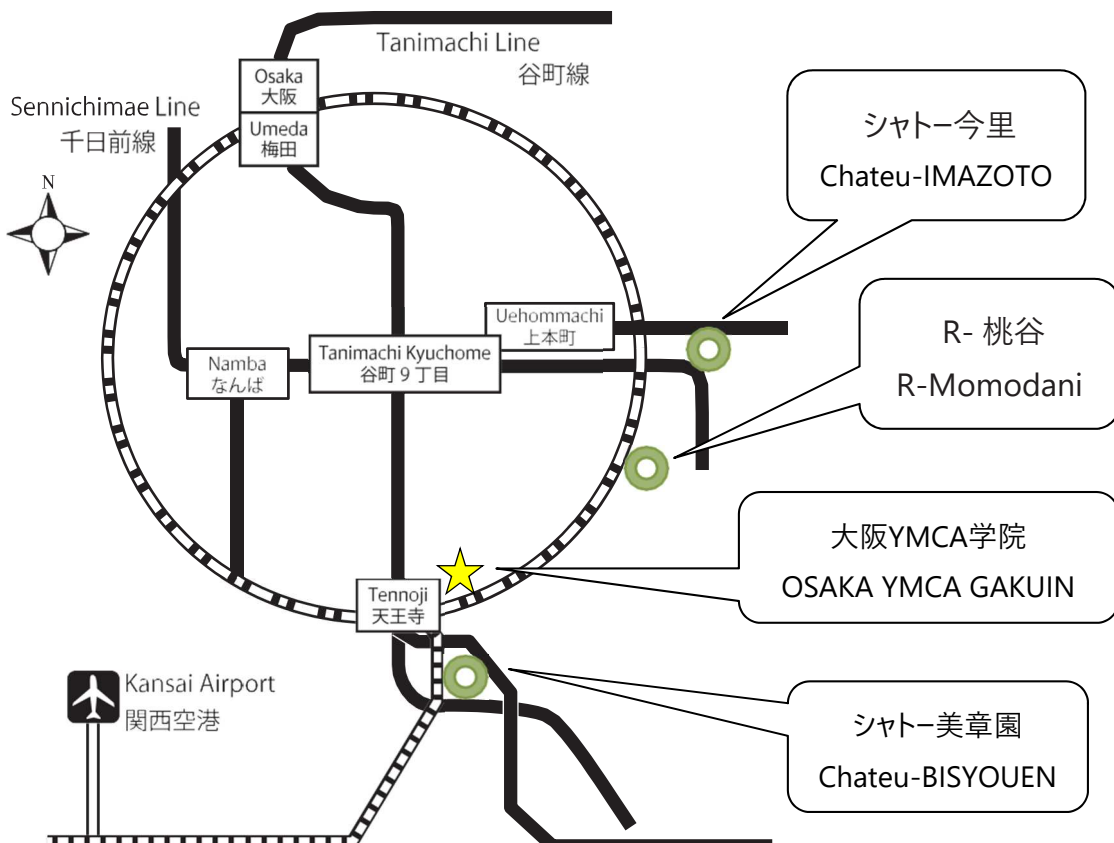
シャトー美章園

創業50年以上の会社です。留学生向けに経済的な価格と親切なサービスを提供。

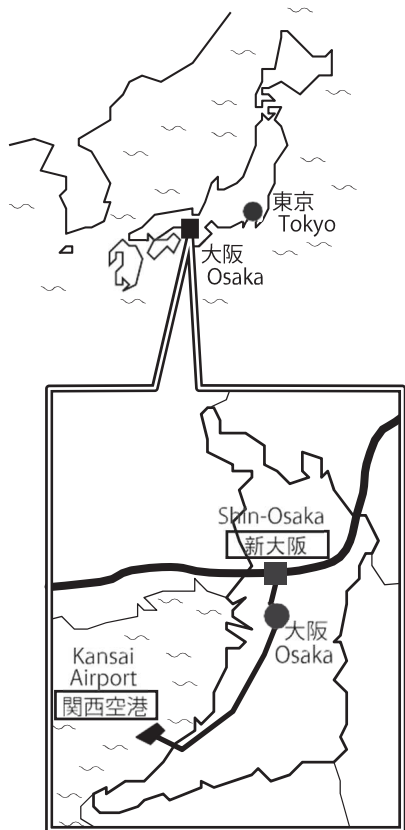
| | | |
|---------|---|------------------|
| 所在地 | 大阪市東住吉区北田辺1-8-20 | |
| 通学時間 | 約13分(片道) | |
| 部屋と個室設備 | 22.91~23.36 m ² 、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、照明、IHコンロ、机、イス、ベッド、クローゼット | |
| 共同施設設備 | 無料wifi、管理人駐在、エレベーター、建物入口オートロック、駐輪場 | |
| 費用 | 保証金 | ¥0 |
| | 家賃 | ¥46,000(管理費、水道代) |
| | その他 | 電気代、ガス代を本人実費負担。 |



ご希望の方には、YMCA推奨の学生宿舎をご紹介します。
こちらに掲載されている物件は一例ですので、他にもご紹介できる物件は多数ございます。

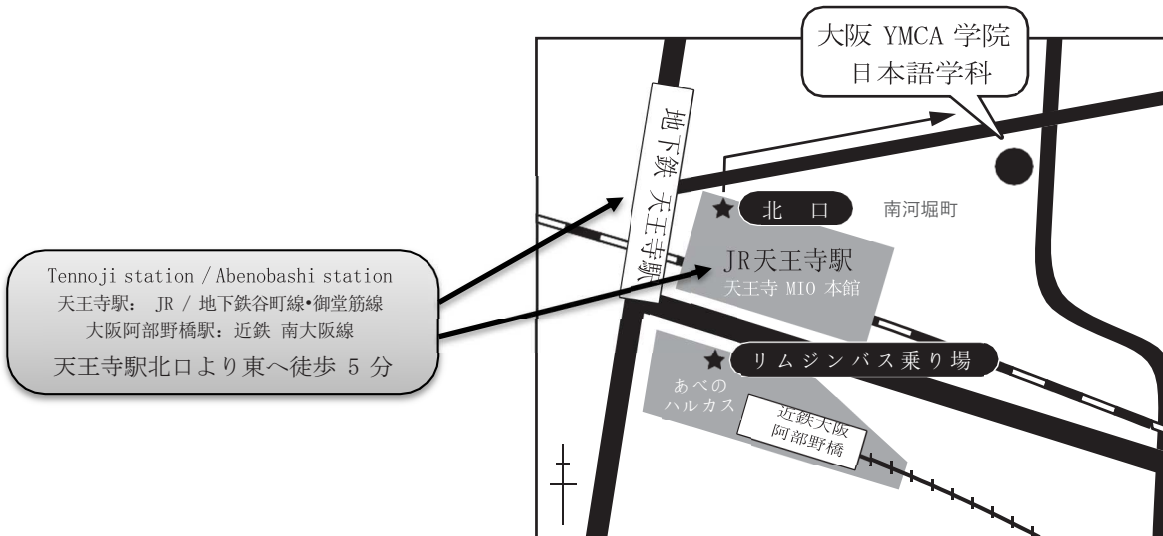
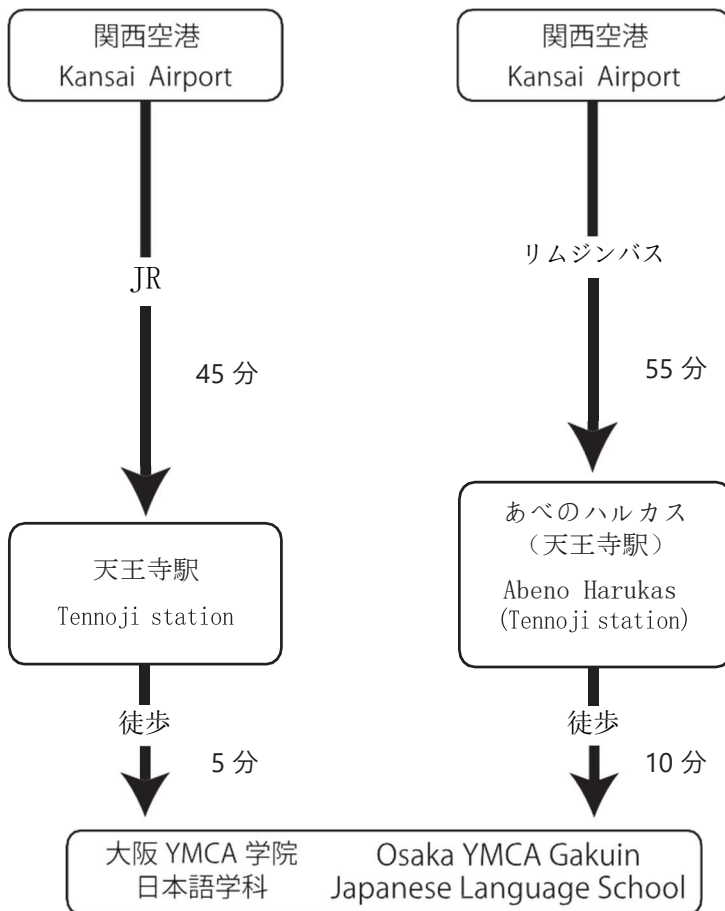


本校への交通手段



関西空港から JR に乗る場合

関西空港からバスに乗る場合



認定日本語教育機関 留学

Nationally Accredited Japanese language educational institutions for Study in Japan

大阪 YMCA 学院

<https://www.osakaymca.ac.jp/nihongo/>

〒543-0054 大阪市天王寺区南河堀町 9-52

TEL : 06-6779-8364 FAX : 06-6779-1833

E-mail : info-jp@osakaymca.org

事務所：月曜～金曜（土曜日、日曜日、祝日は休み。）

○ 入学相談事務受付時間：9時～18時

日本村有限公司 Nihonmura Co., Ltd. <http://news.nihonmura.tw>

○ 一般事務受付時間：9時～18時30分

10552 台北市松山区復興北路73號7樓之2 TEL : (02)8772-7977

aiueo@nihonmura.com (日本遊學 留學諮詢, 採預約制。)

20241106

